

感染症情報 11月1日～7日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①手足口病	841例(堺市	57例)
②感染性胃腸炎	648例(堺市	45例)
③ヘルパンギーナ	240例(堺市	20例)
④溶連菌感染症	85例(堺市	2例)
⑤突発性発疹	72例(堺市	4例)

が報告された。前週比、11.8%増の1,961件の報告数であった。手足口病が府下で22%増、堺市で前週48例→今回57例であった。大阪府下の11ブロック中、今回4ブロックで警報レベル基準値5を超えている。感染性胃腸炎は府下で前週と比べて10%増、堺市では前週48例→今回45例であった。ヘルパンギーナが府下で2%減、堺市で前回17例→今回20例であった。溶連菌感染症は府下で11%減、堺市で前週6例→今回2例であった。インフルエンザの報告が大阪市北部で1名、泉州で3名あった。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告	10/18～10/24	+362例、累計202,117例に、
	10/25～10/31	+350例、累計202,467例に、
	11/1～11/7	+226例、累計202,692例(原文ママ)になっていた。
陽性率	10/20～10/26	72,246検査中、327件陽性、陽性率0.5%、
	10/27～11/2	78,886検査中、316件陽性、陽性率0.4%、
	11/3～11/9	58,746検査中、226件陽性、陽性率0.4%

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数	10/18～10/24	+26例、累計は13,753例(原文ママ)であった。
	10/25～10/31	+15例、累計は13,768例であった。
	11/1～11/7	+12例、累計は13,780例であった。

(2020/11/23-11/29の週に堺市と大阪府で2例食い違いがある。2021/3/29、4/13・18・26、5/4・6にも食い違いがある。大阪府の累計上4/19-21・27・30、5/6-8・10・11・13・14・17・28、6/21・29、7/15・22・28・29、8/2・5・7・10・14・17・20・24・25・27・28・31-9/3・6・8-11・13-15・17・21・23・29、10/21・22で堺市と大阪府で合致しない。堺市累計では10/31までに13,698例)

陽性率	10/21～10/27	3,456検査中、15件陽性、陽性率0.4%、
	10/28～11/3	3,025検査中、14件陽性、陽性率0.5%、
	11/4～11/10	2,599検査中、13件陽性、陽性率0.5%であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。